

第14回 市民講演会

～ 新潟と天然ガス そして持続可能社会 ～



期日 2024年 2月12日 (月・祝日)

午後1時 受付開始 午後1時30分開演 午後3時30分終了予定
なお、12時から開演まで、会場前でミニ展示を行ないます

**会場 クロスパルにいがた (新潟市生涯学習センター)
4階 映像ホール**

新潟市中央区礎町通3の町 電話 025-224-2088
JR 新潟駅万代口より徒歩20分程度
バス・古町方面行「礎町」又は「本町」下車、徒歩3～5分
駐車場に限りがあります。自家用車でのご来館はお控えください

**演題 地域とともに、地域のために
～ 胎内市天然ガスの安全安定供給を目指して ～**

講師 三石 裕之 氏 (JX石油開発株式会社 中条油業所 所長)

JX石油開発(株)中条油業所は、66年前に中条町(現在の胎内市)において天然ガス鉱床を発見して以来、地域への都市ガスの安全・安定な供給を使命として操業してまいりました。この事業の概要と、今後も持続可能な事業運営を確立するための取り組みについて、ご紹介いたします。

**演題 二酸化炭素地下貯留(CCS)技術が開く近未来の
エネルギー事情と新潟の役割**

**講師 横井 悟 氏 (公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)
CO₂貯留研究グループ 主席研究員)**

2050年までを目標とする「カーボンニュートラル社会」の実現策のひとつとして、温室効果ガスを回収して地下に封じ込める「CCS」事業の推進が重視され、具体的な事業化の検討が始まっています。CCS技術の基本から、新潟が果たす役割まで、わかりやすくご紹介いたします。

定員 先着100名(申込み不要)
参加料 資料代 300円(入場は無料)
問合せ 新潟市 秋葉区役所 地域総務課
電話 0250-25-5671 Fax: 0250-22-0228

主催 石油の世界館友の会、新潟市
後援 新潟日報社、新潟県天然ガス協会

